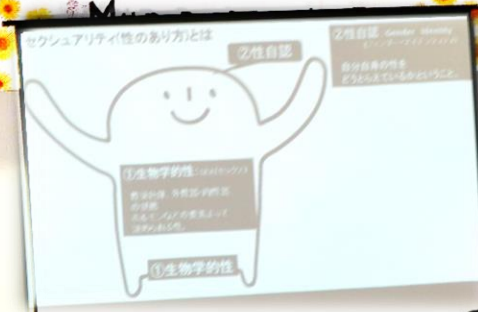
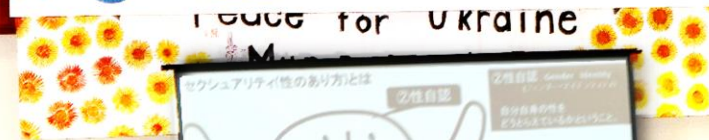


# 豊郷町隣保館だより

2023年10月27日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.235

## 第5回豊郷町人権学習講座



『性の多様性から「じぶん」について考える』  
「誰かが排除されない社会をめざして」の社会をかみきり  
講師 田中 歩さん(近藤孝子  
ロータリー)



『性の多様性から「じぶん」について考える』  
Ⅱ 誰もが排除されない社会をめざしてⅡ

10月12日(木)、午後6時半から「第5回人権学習講座」を開催、約50名のみなさんの参加がありました。今回のテーマは「性の多様性」です。

講師の田中一歩さんと近藤孝子さんは、元保育士で性的マイノリティの子どもたち、そして、すべての子どもたちが「ありのままのじぶん」で過ごせるための活動をされています。お二人は、自分も誰かを傷つけてしまう「あたり前」をつくってはいないだろうか、そんなふうに自分を問い直す大切さを伝えてくれました。感想を抜粋して紹介いたします。

・性の多様性について知識としては知っているつもりだったが、当時の近藤さんのように他人事だったと感じさせられた。今回の講演で全てを理解できた訳ではなく、これから自分が周りの人とのように関わっていくことが重要だと感じた。自分の感覚が子どもや周りの人に良くも悪くも影響している、このことを常に意識しないとイケないと強く感じた。

・多数派の中だと頭が出来上がっている自分がいてもしかしたら、身近にいて気づかないんだろうなと。学校ではある程度のルールがあり、決まったルールにのっとりながら生活をしていきます。ルールよりも伝える意識を持つことが大事と思いました。

・多数派の意見は説明しなくてもいいけど、少数派派は説明しなければならぬ。この言葉は深く刺さりました。あたり前とされていることが本当にあたり前なのか、日々振り返っていかうと思います。

最終講座となる第6講座、「ハンセン病回復者と家族の訴え」(26日(木)実施)についてのくわしい内容等は、来月号の紙面でお知らせいたします。